

若手社会人・学生からの意見について (いしかわ創生人口ビジョン・いしかわ創生総合戦略)

1 調査方法

本年7～8月にかけて、県内外の若手社会人・学生187人から、人口減少・少子高齢化や学生の県内就職への対策について意見聴取。

2 主な意見

(1) 北陸新幹線を活用した観光誘客などについて

- ・ 石川県は観光産業がメインであり、食のPRを積極的に行うべき。
- ・ 石川県は日本海側の中心に位置しており、新幹線・道路に加え、海・空の海外へのアクセスを整備することで、日本海側における中心都市となれる。

(2) 魅力ある雇用の場の創出について

- ・ 例えば理系学生が就職を希望する大企業の研究所など、本社機能の誘致を進めてほしい。
- ・ 県内のトップシェア企業のほとんどが機械関連であるが、県内就職を促進するためには、より幅広い業種の企業が求められている。
- ・ 企業誘致だけでなく、中小企業や個人事業者の起業・承継支援も必要。

(3) 学生のUターンや県内就職について

- ・ 県内企業の魅力や実際にUターンした人の成功事例など情報を積極的に発信すべき。
- ・ 県内企業によるインターンシップへの参加機会を増やしてほしい。
- ・ 県内学生だけではなく、県外に進学した学生への支援も重要。
- ・ 就職について考え始める前の早い段階から、県内企業や子育て環境の魅力を伝えるべき。

(4) 結婚、妊娠・出産、子育てへの支援について

- ・ 晩婚化への対策として、若い世代に結婚のメリットを示していくことが必要。
- ・ 異性とめぐり会う機会づくりや県外の都市から人を呼び込む取組みが必要。
- ・ 保育料を大幅に軽減するといった経済的な支援や、保育園や幼稚園をはじめ、安心して子供を預けられる場を充実させることが重要。